

素敵な人生・素敵なパートナー

男女共同参画推進懇話会
委員 **松山 尚美さん**

私は小学生の頃(40数年前)、野球部に入部していました。当時はいわゆる「紅一点」。とても物珍しいことでした。

そういう環境で過ごしたこともあり、後の学生生活・社会人生活で、男性集団の中に女性が一人で入って何かをする場面に遭遇しても特段意識することなく対処してきたつもりですし、一般社会の中で「女性だけで何かをする」「男性だけで事を決める・進める」ということに対しては、常に疑問・違和感を抱いていました。

昨今は社会的な潮流もあり、男女共同参画に通じる諸政策が展開されています。本推進懇話会でもいろいろな立場の人が男女共同参画とそれに関連する物事を知り、認識を高め、発信していくことは大変有意義なことだと感じています。

しかし、このような活動を長年し続けなければならないこと自体が問題だとも感じています。一日

も早く特別な活動・施策から脱し、属人的要素に関係なく、個性や能力の発揮・評価を「普通」に、「無意識に」「偏見なく」できるようなことを願います。

私の勤め先では、老若男女・障がい者・外国人といった多様性を享受することを目的に、令和元年から『多様性検討委員会』を発足し、さまざまな議論をしています。また、自ら講師となり、「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見・思い込み・偏ったものの方)の社内研修を行ない、多様性への理解の一助となるよう努めています。そこで得られた共通認識は「知らないことが一番マズい!」ということでした。

本会活動や広報記事を通じて、多くの人が男女共同参画、多様性について難しく考えず、「知る・気付く」ことから始めてもらえれば幸いです。



市ホームページ
男女共同参画

特設人権相談所を開設します お気軽にご相談ください

パワハラやセクハラ、家庭内暴力、体罰やいじめ、インターネットでの誹謗中傷、差別など、「自分の悩みは人権侵害かも」と思ったら、一人で悩まず気軽ににご相談ください。人権擁護委員が対応します。相談は無料で、秘密は守られます。

▼とき 9月14日(木)

午前10時～午後3時

▼ところ 泉ヶ丘市民センター

問 人権啓発教育課

☎096(248)2399

専門医がこころの相談を行なっています

季節の変わり目や生活の変化の時期は、体やこころの不調が出る場合があります。症状としては、不眠・疲労感・食欲不振・抑うつ・不安感・焦り・やる気が出ないなどさまざまです。休養やストレス発散も良いですが、根本的な原因解決のために専門的な対応が必要な時もあります。相談を希望する人は、相談日前日の午前10時までに電話で予約してください。

▼とき 月1回指定日

(31ページのお知らせカレンダーを参照してください)

▼ところ 健康づくり推進課

(ヴィーブル内)

▼相談料 無料

問 健康づくり推進課

☎096(248)1173

第22回熊本のちの電話チャリティー公演のご案内

熊本のちの電話では、自殺予防の相談活動の周知と活動資金の補填を目的としたチャリティー公演を開催します。

▼とき 8月21日(月)

開場午後1時30分

開演午後2時～4時

▼ところ くまもと森都心プラザ

ホール(西区春日1丁目14-1)

▼内容 舞踊団『花童』公演、琴、詩吟、高校生による振袖着付け実演

やバントトワリングなど

▼入場料(チケット代金) 2000円

▼購入先 熊本のちの電話事務局

に電話または、大谷楽器、プレイ

ガイドでも販売中

問 熊本のちの電話事務局

☎096(354)4343

平日午前10時～午後5時

こんにちは

こちら消費生活センターです

問 問い合わせ先 市消費生活センター(安全安心課内) ☎096(248)5442
相談受付時間 平日 午前10時～午後4時

代金引換配達(代引き)のお届け物に注意

相談事例1

娘宛てに、代引きで商品が届いたが、数千円だったので私が代わりに払って受け取った。しかし、娘に確認すると、頼んだ覚えがないことが分かった。返金してほしい。

相談事例2

配送会社から、代引きで配達する商品があると連絡があり、配達希望日時を尋ねられた。代引きで注文した覚えがなく、発送元を尋ねたが、やはり覚えはなかった。その旨配送会社に伝え、受け取り拒否して難を逃れた。情報提供する。

(40代 男性)

以前住んでいた住所宛てなどに配達されるケースが目立つ

届け先が「市町村合併以前の住所になっていた」、「現在は住んでいないにもかかわらず、実家宛てに届いた」、「連絡先が以前使用していた

古い携帯電話の番号だった」などのケースが多くなっています。個人情報漏らう洩の可能性が考えられます。

対応方法とアドバイス

最近では、事業者自体が勝手に商品を送り付けるネガティブオプション(送り付け商法)以外に、闇ルートで入手した個人情報をもとに本人に成りすまし、代引きで商品注文して、本人に送り付ける手口が多くなっています。これは、商品購入で得られるポイントを手することを目的に行なわれているようです。

代引きで代金を支払ってしまった後に、返金してもらうことは非常に困難です。支払う前に、注文しているのか確認するようにしましょう。家族宛てなどですぐに確認が取れない場合は、一旦受け取りを保留してもらう方法もあります。注文した覚えがないことが分かった場合は、支払いをせずに、受け取り拒否するようにしてください。



消費生活センター

認知症啓発講演会 「認知症とともに生きる」

若年性認知症の当事者で、認知症希望大使でもある丹野智文さんが、認知症と診断されても前を向き、やりたいことをあきらめない、笑顔で自分らしく生きるヒントなど、認知症と共に歩んできた体験などを講演します。

▼講師 丹野 智文さん

宮城県生まれ。自動車販売会社で

セールスマンとして活躍していた

39歳の時、若年性アルツハイマー

型認知症と診断される。診断後は、

営業職から事務職に異動し勤務を

続け、現在は認知症への社会の理

解を深めるための普及啓発活動を行

なっている。

▼とき 9月22日(金)

午後2時～3時30分

▼ところ 市総合センター「ヴィー

ブル」文化会館

▼対象 市民および市内で働く人

▼定員 300人

▼参加費 無料

▼申込期限 9月12日(火)

▼申込方法 電話または

二次元コードから

問 市社会福祉協議会地域福祉課

(ふれあい館) ☎096(242)7007

ひとりで悩んでいませんか

子どもの叱り方がわからない、離婚して自立したい、パートナーからの暴力で困っているなどがあれば、一緒により良い解決方法を探していきましょう。秘密は守ります。



- ▶とき 午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日を除く)
- ▶相談先 女性・子ども支援課(ヴィーブル内) ☎096-248-1199



令和5年度がん複合検診の問診票を発送します

令和5年度がん複合検診の申し込みをした人に、問診票を発送します。都合が悪い場合は、同封の『日時変更の電話連絡について』を確認し、変更の連絡をお願いします。

申し込みをした人で、8月下旬までに問診票が届かない場合は、健康づくり推進課までご連絡ください。

問 健康づくり推進課

☎096(248)1173